

# 令和元年度 新規採用者

## 第48普通科連隊第4中隊

第48普通科連隊第4中隊  
即応予備2等陸曹 土肥 隆太



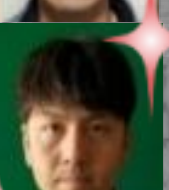
第48普通科連隊第4中隊  
即応予備3等陸曹 高橋 伸幸



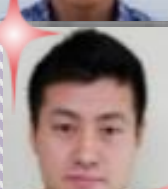
第48普通科連隊第4中隊  
即応予備3等陸曹 海老原 光輔



第48普通科連隊第4中隊  
即応予備陸士長 大竹 弘樹



第48普通科連隊第4中隊  
即応予備陸士長 町田 俊祐



第48普通科連隊第4中隊  
即応予備陸士長 早乙女 浩行



## 第48普通科連隊重迫撃砲中隊

第48普通科連隊重迫撃砲中隊  
即応予備2等陸曹 栗林 一光



第48普通科連隊重迫撃砲中隊  
即応予備3等陸曹 平山 真貴



第48普通科連隊重迫撃砲中隊  
即応予備陸士長 押山 清



「常即一体」となって 頑張りますよ!!

## サラリーマン時々、即応予備自衛官 二刀流であるために!

### 「我等二刀流」即応予備自衛官

「二刀流」  
第48普通科連隊重迫撃砲中隊  
即応予備陸士長 江原 大輔

「自衛官を退官してもいい。そんな思いで志願した即応予備自衛官。今年で5年目を迎えます。現役時代に培ってきた知識や技能を途絶えさせたくないという思いは勿論、災害派遣活動にも積極的に参加したいと思っていました。本業との両立は、今は何とかやれています。仕事も決まった休みの間は、大丈夫ですが、急な変更等もあるからです。そして体力面。徐々に落ちてきているのは日々感じています。普段も可能な限り体力向上を図っているが、継続的には実施できていないのが現状です。

訓練出頭時、常備自衛官や同じ即自の仲間と「いざという時のために」の準備をし、本業では会社、家族のために一生懸命勤務するこの「二刀流」を今後も頑張っていきたいです。

「二刀流」  
第48普通科連隊第4中隊  
即応予備陸士長 岡崎 亮平

「自衛官を退官してもいい。そんな思いで志願した即応予備自衛官。今年で5年目を迎えます。現役時代に培ってきた知識や技能を途絶えさせたくないという思いは勿論、災害派遣活動にも積極的に参加したいと思っていました。本業との両立は、今は何とかやれています。仕事も決まった休みの間は、大丈夫ですが、急な変更等もあるからです。そして体力面。徐々に落ちてきているのは日々感じています。普段も可能な限り体力向上を図っているが、継続的には実施できていないのが現状です。

訓練出頭時、常備自衛官や同じ即自の仲間と「いざという時のために」の準備をし、本業では会社、家族のために一生懸命勤務するこの「二刀流」を今後も頑張っていきたいです。



## 栃木地方協力本部援護課 人事往来

転出者  
 援護課長 上村 裕二 (陸上幕僚監部へ)  
 予備自衛官室長 小崎 慶幸 (関東補給処へ)  
 2等陸曹 (援護担当官) 鈴木 達也 (東部情報保全隊へ)



転入者  
 援護課長 保坂事務官 (東方総監部から)  
 予備自衛官室長 小荷田事務官 (防衛装備庁から)  
 援護担当官 山口1曹 (東京地本から)

## 予備自衛官人事往来

令和2年5月15日付	令和2年5月14日付	令和2年5月13日付	令和2年5月12日付	令和2年5月11日付	令和2年5月10日付	令和2年5月9日付	令和2年5月8日付	令和2年5月7日付	令和2年5月6日付	令和2年5月5日付	令和2年5月4日付	令和2年5月3日付	令和2年5月2日付	令和2年5月1日付
1尉 温泉川 麗依奈	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果
1尉 温泉川 麗依奈	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果	1尉 島田 萌果

栃木リザーブニュースは、予備自衛官、即応予備自衛官と予備自衛官補の情報交流の場として、また企業様の予備自衛官等制度へのご理解の資となる情報を発信していきたいと思っております。

皆様のご意見ご要望をお待ちしております。

予備自衛官等制度についてのお問い合わせは援護課へ!

自衛隊栃木地方協力本部 援護課 予備自衛官室  
 TEL 028-634-3385  
 FAX 028-634-3387

QRコード: 栃木地本HPにもアクセスしてみてください! 様々な情報が盛りだくさん!!

### 予備自衛官補から予備自衛官になった隊員の紹介 (第7回 今野 慶士長)

※今: 今野士長  
 Q: 予備自衛官補になろうと思ったきっかけは?  
 今: もともとは常備自衛官になろうと思っていて、当時地本に問い合わせをした時に担当の方から予備自衛官補という制度もあって体験入隊のどうですかと進められ、せっかくだから受けてみようと思ったのがきっかけです。

Q: 予備自衛官補から予備自衛官になってみて感じることは?  
 今: そうですね...、最初はまず(予備自衛官補の教育時と比べて)空気が色々な意味で緩やかになったので、とてもびっくりしました。また、様々な職種の方がいて、その人達から実際に災害派遣に参加した話や訓練での苦労した話などを聞くことができ、とても面白いです。

Q: 今後の目標は?  
 今: 即応予備自衛官にも興味があり、今年度(令和元年度)から予備自衛官(一般)も志願できるようになったと聞いたので、職場と家庭の状況が整ったらぜひ参加してみたいと思っています。

今野 慶士長

## 予備自衛官雇用企業を支える各種制度の概要

雇用時の支援1 安心して雇用できる!

即応予備自衛官雇用企業給付金

申請 → 給付金支払い (月額: 42,500円/人 (年額510,000円))

雇用企業 → 申請 → 地方協力本部 → 指定部隊 (即応予備自衛官が所属する部隊) → 給付金支払い

雇用企業とは...即応予備自衛官を雇用する法人その他の団体及び自家営業主(国・地方公共団体及び公営法人は除きます。)

雇用関係 → 雇用企業 → 即応予備自衛官 → 給付金支払い

雇用 → 訓練などに参加しやすい環境づくり → 予備自衛官等 → 給付金支払い

雇用時の支援2 企業の社会貢献を国が認定!

予備自衛官等協力事業所表示制度

①申請 → ②地本長認定 → ③推薦 → 防衛省 → 大臣認定

協力事業所 → 予備自衛官等 → 防衛省 → 大臣認定

給付金の支給要件や協力事業所の認定についての詳しい内容等は防衛省HPをご確認いただくか、栃木地方協力本部援護課までお気軽にお尋ねください!

栃木地方協力本部 援護課 予備自衛官室  
 TEL 028-634-3385

防衛省HP 栃木地本HP

招集時の支援 招集時の支援 招集時の支援

雇用企業協力確保給付金

給付対象となるケース① 防衛出動、国民保護等派遣、災害派遣等のため招集に応じ平素の勤務先を離れた場合

予備自衛官又は即応予備自衛官である従業員が10日間招集された場合(就業規則における休日は除く)

就業規則上の休日が土日の場合 給付金 (日額×8日分) 支給

予備自衛官等 招集期間 10日間 → 支給 → 使用者(雇用主)

給付対象となるケース② 招集中における公務上の負傷又は疾病により平素の勤務先を離れた場合

上記①のための招集中又は訓練招集中において、公務上の負傷又は疾病により14日の入院等による治療を要するため、平素の勤務先を離れた場合(上限を90日とする。)

就業規則上の休日が土日の場合 給付金 (日額×10日分) 入院期間14日 支給

予備自衛官等 招集期間 10日間 → 入院等 → 支給 → 使用者(雇用主)

給付額 × 日額 × 34,000円

支給対象者: 予備自衛官又は即応予備自衛官を雇用する法人その他の団体及び個人事業主(国、地方公共団体は除く)